

令和4年度 GIGA校内研修 実践報告

学校名 (白山市立北星中学校)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA端末の活用について(Teams開設)[全体研修] 端末操作個別支援[個人・随時]	推進リーダー ICTサポーター	GIGA校内推進リーダー養成研修
5月	スクールネット動画視聴による研修[個人]	推進リーダー	推進リーダー研修
6月	校内研究授業実施(社会・数学)[教科部会] 情報モラル研修[全体研修]	校内研究部 推進リーダー	校内研究授業実施
7月	校内研究授業実施(理科・英語)[教科部会] 1学期の振り返り	校内研究部	市教委授業づくり研修
中間目標 ・全教員が授業の中でGIGA端末を使用する場面を計画的に設けている。 ・生徒自身が自分の判断でアプリケーションを選択して活用している。			
8月	実践例の紹介[教科部会・全体研修] GIGA端末活用研修[全体研修]	校内研究部	ICTサポーターによるGIGA端末活用研修
9月	校内研究授業実施(国語)[教科部会] 推進リーダー研修会への参加・還流[個人・全体研修] 相互授業参観[個人]	校内研究部 推進リーダー	推進リーダー研修
10月	授業での活用事例についての意見交換[若手研修]	若プロ担当	
11月	学校訪問時での研究授業の実施[個人] 思考・判断・表現場面での活用[個人]	校内研究部	学校訪問
12月	各教科の実践報告研修で、GIGA端末を使用した事例の検証[全体研修] 2学期の振り返り	校内研究部	
中間目標 ・校内だけではなく、各教科で取り組みやすい単元から、端末を持ち帰り家庭で取り組む課題を設定する。			
1月	次年度に向けて改善点を出し合い、共通理解をはかる[教科部会]	校内研究部	
2月	今年度の振り返り 来年度の方向性を検討[教科部会]	教務主任	GIGAスクール実践報告
3月	令和4年度学校研究のまとめ・振り返り	校内研究部	

校内研究部と連携して、授業づくりの側面から校内研究授業を実施している。

ICTサポーターと協力してICTサポーターによる研修を実施している。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①生徒が学習や行事等の場面でICTを活用する機会を、全教員が設定している。
- ②全教員が、カメラ機能やファイルの共有等の機能を効果的に活用し、意見の集約や全体共有を行うことができる。
- ③GIGAスクール構想2年目を迎え、端末を使うこと自体が目的ではなく、学習理解を深化させる手段として全教員・生徒が端末を使うことに不安がなくなる。

端末の効果的な持ち帰りを模索していくことで、家庭学習におけるデジタル教科書の活用など新たな成果を得ている。

成果

- ・昨年度より授業、行事、各種調査回答、条件付き授業配信などで活用する場面が増えた。
- ・特に授業においては、生徒の個人思考を深化させたり、クラス全体での考え共有する場面での活用を工夫していくことで、より効果的な活用場面が増えた。
- ・定期的にGIGA端末を持ち帰らせることで、学年の実態に応じて教科のデジタル教科書を活用するなど、家庭での使用について一定の成果が見られた。

課題

- ・授業ではGIGA端末の活用ありきではなく、従来の板書・ノート指導などとの効果的な組み合わせを構築していく必要がある。
- ・まだ教科内での限定的な使用が多く、他教科との連携や、効果的な活用方法について職員全体で周知できていない。
- ・Teams、ミライシード(オクリンク)、SkyMenuクラウド等、利用可能なツールが多いのはよいが、それぞれの操作方法が異なり、長所・短所を把握しづらい。
- ・教育系の様々なアプリの活用が求められるが、まだ個々の職員が別々に使用している現状である。
- ・教師用GIGA端末が全教職員分なく、同時に使用する際に台数が不足するとともに、端末の修理に時間を要し、予備機の数も不足がちで使用に支障を及ぼすことがあった。